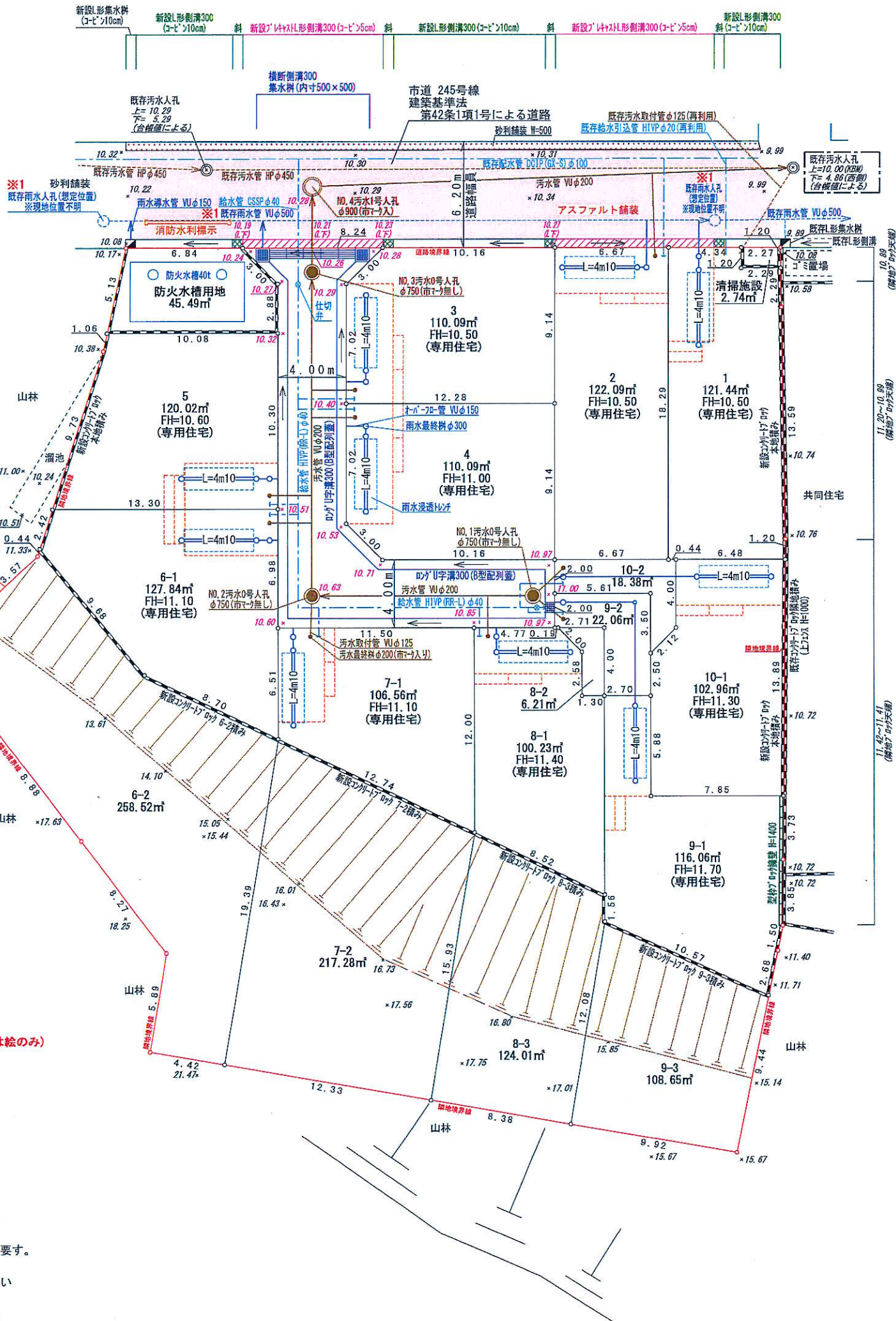
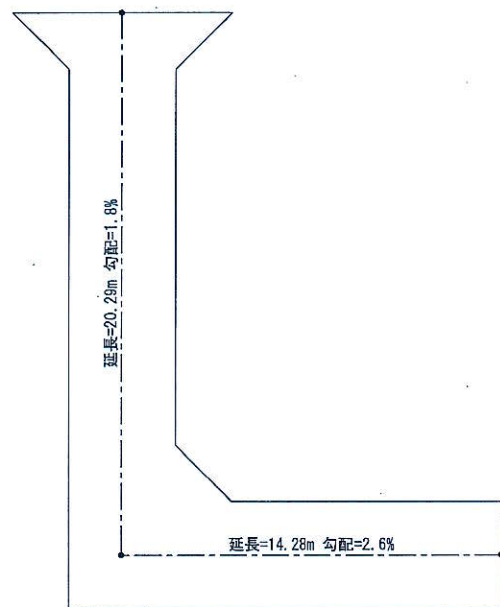


道路延長図 S=略図

開発による道路
建築基準法 第42条1項2号による道路
延長=34.57m



※1 既存雨水人孔及び雨水管については、現地位置・深さ等不明。(台帳には絵のみ)
試掘確認後、接続可能か再検討を要す。

※前面道路の埋設管(給水管・汚水管・ガス管・地下ケーブル等)については
設計図面と異なる場合があるので施工時に試掘を要す。

※車庫の位置・高さ・勾配及び給水・排水の取り出し位置については
施工業者が事業主に工事着手前に確認をし、施工する事。
又、車庫位置の高さについては、道路計画高に合せて施工を行う。

※道路と宅地の高低差については法面処理とする。

※既存ブロックについては根入れが不明確の為、着工前に試掘を要す。

※車庫スペースに汚水樹、給水引込管、浸透施設等を
設置する際には、設置高さに注意すること。

※車庫スペースの仕上がり高さは、前面道路側溝に対し適切に施工する事。

※給水の引込については乙止水栓を設け、道路境界から2m以内にメーターを
設置すること。なお、メーターは車に踏まれない位置に設置すること。

※給水計画の詳細については決定ではない為、指定工事業者による再協議を要す。

※車庫に設ける樹の蓋については耐圧蓋を使用すること。

※汚水最終樹は車のタイヤが乗入れる部分は防護蓋とし、タイヤが乗入れない
部分でも耐圧蓋を使用すること。

※既存給水引込管及び汚水取付管の再利用が不可能な場合は新設すること。

凡 例

○	汚水1号人孔(市マ-入) φ900
●	汚水0号人孔(市マ-無し) φ750
←	汚水管 VU φ200
●	汚水最終樹(市マ-入り) φ200
—	汚水取付管 VU φ125
○	雨水最終樹 φ300
○	雨水浸透トレンチ
—	オ-パ-フ-ロ-管 VU φ150
←	雨水導水管 VU φ150
—	給水管 CSSP φ40・HIVP (RR-5) φ40
—	給水引込管 CSSP φ25
—	乙止水栓 φ25
●	仕切弁 φ40・排泥弁 φ40
—	ロングU字溝300 (B型配列蓋)
—	L形側溝300 (α-β' > 10cm)
—	α-β' > 10cm L形側溝300 (α-β' > 5cm)
—	横断側溝300
—	集水樹 (内寸500×500)
—	L形集水樹
—	コンクリートブロック
←	流水方向
※10.00	レベル (特記無きL形側溝レベルに示す) レベル (については、流水部分を示す)

アスファルト舗装

舗装組成図

密粒度As-13	t=40
粗粒度As-20	t=60
再生粒鋼砕石 (RM-40)	t=300
再生切込砕石 (RC-40)	t=200

土地利用区分

宅地面積	1892.49m²	90.73%
区域内部道路	145.22m²	6.96%
防火水槽	45.49m²	2.18%
清掃施設	2.74m²	0.13%
区域面積	2085.94m²	100.00%

工事名	開発行為	縮尺	1/200 (A2) 1/282 (A3)	図面番号		図面名称	土地利用計画図 給排水計画平面図
所在地	朝霞市岡二丁目93番1 外						
調査日	2024年3月11日						
作成日	2024年7月2日						
承認印	株式会社 ヴェルテックス プラン 代表取締役 村本 大輔 埼玉県さいたま市南区麻生町四丁目16番5号 TEL 048-844-8811 FAX						